販売用資料 2024.3

ひふみ INW

ひふみマイクロスコープ pro

追加型投信／国内／株式

● お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は

SBI GROUP SBIネオトレード証券

商号：株式会社SBIネオトレード証券
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第8号　商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
日本商品先物取引協会

● 設定・運用は

RHEOS CAPITAL WORKS

商号：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1151号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

公式 YouTube

マーケットの振り返りや
今後の見通し等配信しています。

※これより先はYouTubeのサイトになります

SBIネオトレード証

※これより先はLINEのサイトになります

ひふみLINE 公式アカウント

月次レポートなど、ひふみの
最新情報を配信しています。

ひふみマイクロスコープproをお申込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ひふみマイクロスコープ pro は、
小粒でも活躍する成長企業を丹念に観察して、
ワクワクする様な変化をじっくりと見届けていきます。

運用本部長
ひふみマイクロスコープ pro　ファンドマネージャー
渡邉 庄太

「見えない価値を見つける」ひふみマイクロスコープpro

マイクロスコープ

小型株を対象として、「見えない価値を見つける」アクティブファンドである当ファンドの特長を、肉眼では見えない微小なものを観察・分析する装置である顕微鏡（マイクロスコープ）になぞらえて表現しました。

pro

既存の「ひふみ」シリーズをbasicと位置づけ、徹底的な調査・分析で柔軟に投資対象の選別を行なうアクティブファンドとしての特長を共有しつつ、さらに投資の魅力やワクワクを体感したい方向けのファンドシリーズを「pro」と名付けました。当ファンドでは、小型株の中から成長企業を発掘することで、お客様にワクワクをお届けします。

	ファンド	こんな方におすすめ
basic	既存の ひふみシリーズ	投資がはじめての方 から経験者まで 幅広い方に
pro	**ひふみマイクロ スコープpro**	**投資に更なる ワクワクを 求める方に**

ひふみマイクロスコープpro
3つの特長

特長1 主に成長が期待できる日本の小型株に投資します

- 長期的な経済循環や経済構造の変化等を総合的に勘案しつつ、定性・定量※1の両方面から徹底的な調査・分析を行ないます。
- 長期的な将来価値に対してその時点での市場価値が割安と考えられ、かつ成長が期待できる小型株※2を長期的に選別投資します。

※1　定性…経営方針や戦略など数値に表れない部分、定量…財務指標や株価指標等の数値
※2　小型株は時価総額が相対的に小さい銘柄を指します。なお、一部時価総額の相対的に大きな銘柄を組み入れることもあります。

特長2 株式市場の変化に柔軟に対応していきます

世界情勢や経済の変化に対応し、保有する株式の比率を柔軟に変化させることで効率性の高い運用を目指します。

特長3 顔が見える運用

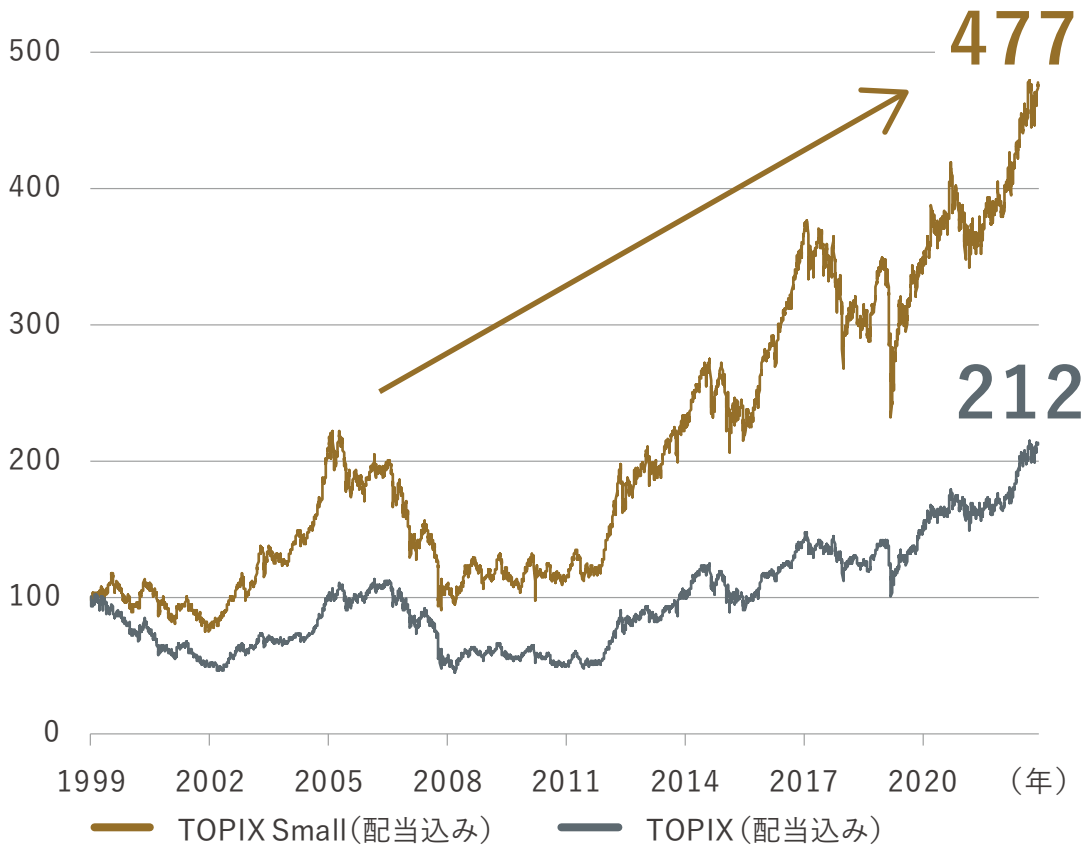
業界に先駆けて、ファンドマネージャーやアナリストの「顔が見える運用」を取り入れ信頼の向上を目指しています。

特長1 主に成長が期待できる日本の小型株に投資します

長期的に好調な小型株市場

1999年以降、小型株指数（TOPIX Small）はTOPIXを上回るパフォーマンスとなっています。

■TOPIX SmallとTOPIXのパフォーマンス推移



小型企業の強み（大企業との比較）

1 高い利益成長の追求
■参入障壁が高い市場、あまり知られていないニッチ市場や他が真似できない得意分野に経営を集中

2 ニーズや変化に素早く対応
■ビジネスモデルや意思決定プロセスがシンプル
■顧客ニーズや社会（経済環境）の変化に素早く対応することが可能

3 技術革新の促進
■大型企業にはない新興市場の成長期待

▼

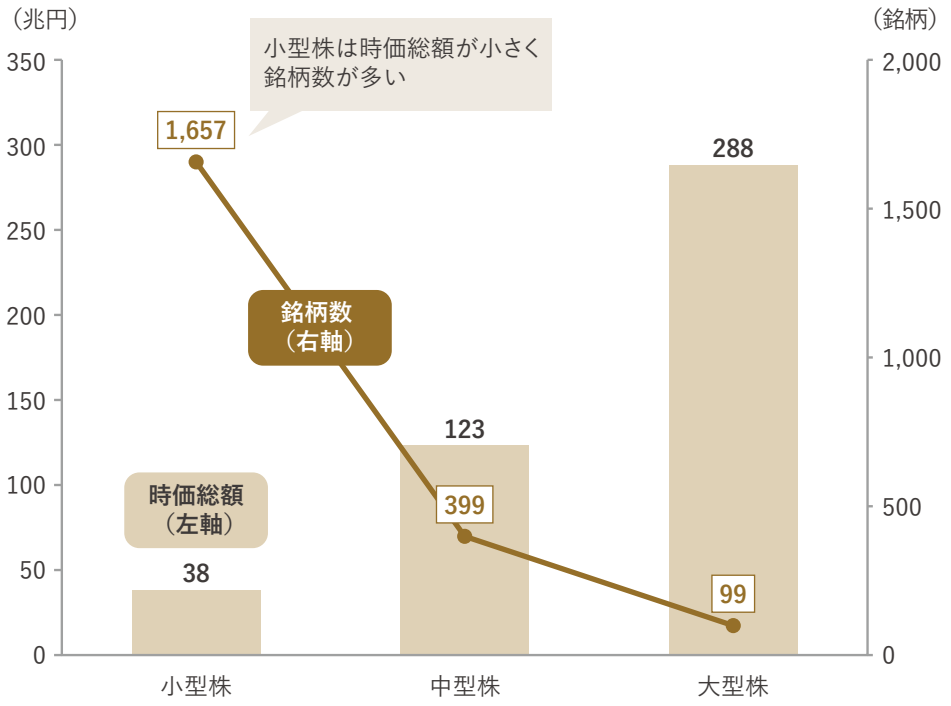
小型企業は高いポテンシャルをもつ

出所：Bloomberg 掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。
※期間：1999年12月末～2023年11月末。グラフの起点時を100として指数化。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※TOPIX等の指数値およびTOPIX等に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX等に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX等に係る標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIX等の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。当ファンドは、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

“ダイヤの原石”の発掘－小型株調査

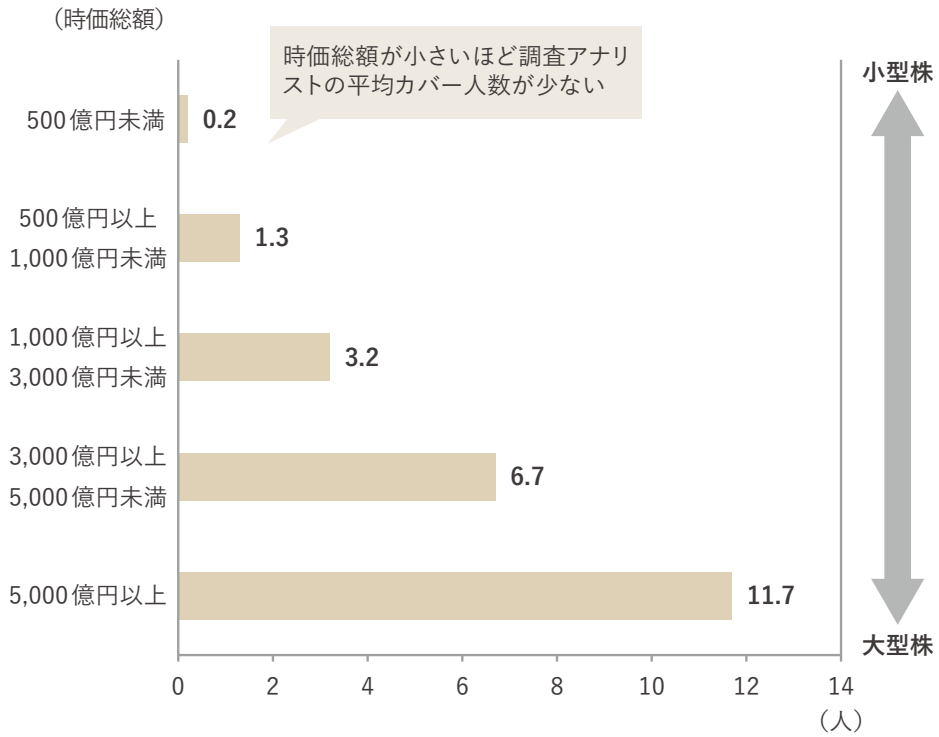
日本の小型株は銘柄数が多く投資機会は豊富にあるものの、大型株に比べてアナリストが調査対象としている銘柄が少ないため、卓越した製品・技術・サービスを持つ企業が発掘されずに放置されている可能性が考えられます。
私たちはIPO企業（新規上場）のほぼ全て、可能な限り個別面談を行ないます。株式市場関係者のなかでまだ理解の乏しい新規上場企業の詳しい話が聞ける絶好の機会と捉えています。定量的なデータだけで判断せず、直接対話することで経営者の声に耳を傾け、熱量を感じ、違う角度からその企業を判断することができると考えています。

■国内株式市場の各分類の時価総額と銘柄数



出所：東京証券取引所掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。
※大型株はTOPIX Large、中型株はTOPIX Medium、小型株はTOPIX Smallを使用。
※時価総額、銘柄数は2023年12月末時点

■1社あたりの調査アナリストの平均カバー人数

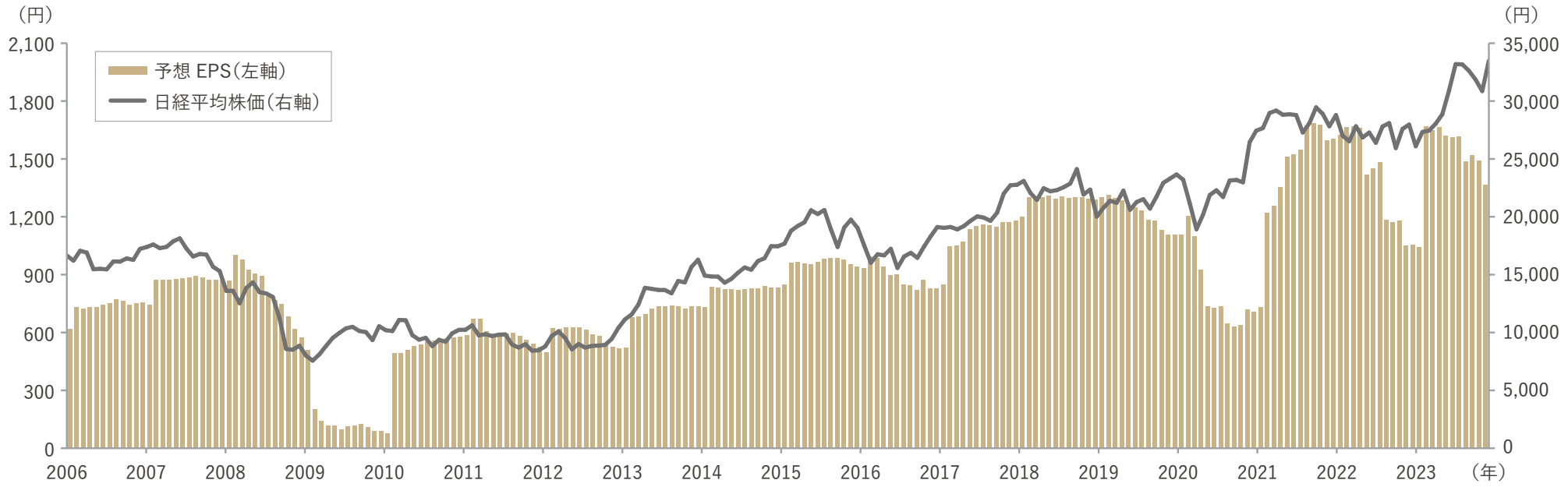


出所：Bloomberg 掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。
※平均カバー人数は、2023年12月末時点の日本の上場企業（一部除く）を基に算出。

EPSに着目して成長企業を発掘しています

株価は１株あたりの利益（EPS）と株価収益率（PER）の積で求めることができます。当社では、１株あたりの利益（EPS）を企業の経営者や従業員の「情熱」「工夫」「頑張り」と捉えており、短期的な市況や人気など（PER）に左右されず、本質的な力を持っているか、長期的に成長する企業なのかを見極める際の重要な指標と考えています。１株あたりの利益（EPS）が高い企業は利益を上げる会社であり企業の成長性と株価は相関する、といえるのです。

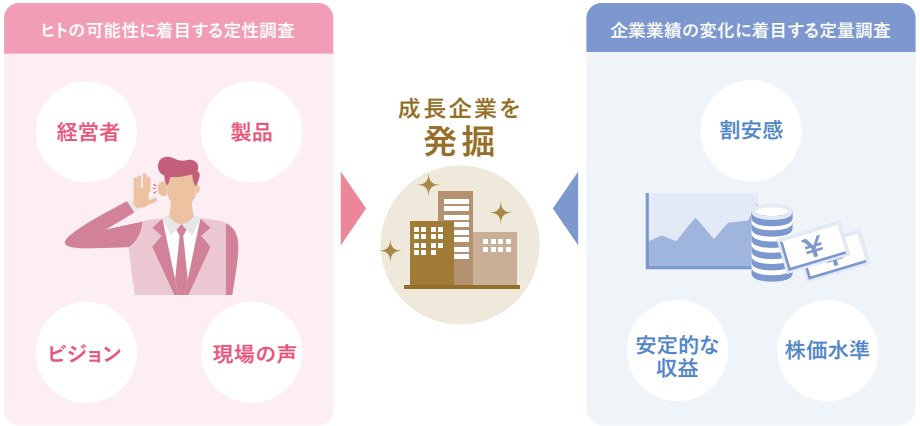
■日経平均株価の予想EPSと株価推移（2006年1月～ 2023年11月）



出所：Bloomberg 掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※日経平均株価に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社日本経済新聞社に帰属します。

足で稼いだ情報で成長企業を発掘

投資する銘柄をみつけるために、**定量（企業業績の変化、株価水準、割安性など）と定性（経営の質、競争力、現場の活気など）の両面**から、徹底的な調査・分析を行なっています。
電話取材やWebミーティングに加えて、現場で直接企業を取材することで、取材先の熱意や実際の雰囲気を体感したうえで、深みのあるディスカッションを行なっています。
また、レオスの調査体制は**アナリストに担当セクターを設けない独自のリサーチ体制**を取っています。業界・会社の規模に捉われず、アナリストが自由に調査を進めることで成長企業の発掘に繋がると考えているからです。



調査事例を教えてください。

ジェイ・エス・ビー（3480）　業種：不動産業

概　　要： 京都発祥の学生マンション専業。大学など学校法人、学生と保護者、地権者など関係先を手厚くサポートして堅実な成長を続けています。少子化でも需要が増大し続ける学生専用マンションというニッチ業界で地位を確立しました。全国展開を視野に入れて、Japan Student Bureauの頭文字から社名を決めたそうです。

投資経緯： 2017年夏に新規株式公開ロードショー（企業説明）で出会い、インタビューで投資を即決しました。
学生を大切に想う創業者夫妻の情熱が素晴らしかったこと、入学前の秋から先行予約受付、学生の嗜好に対応した複数物件の併願受付など手厚いサービスで空室リスクを低減でき、収益性にも貢献する優れたビジネスモデルが備わっている点を高く評価しました。

※組入銘柄は市場動向により変化します。※今後も当社が当該銘柄に投資することを保証するものではありません。
※当該銘柄への投資を推奨、勧誘するものではありません。

投資銘柄紹介①

九州フィナンシャルグループ（7180）

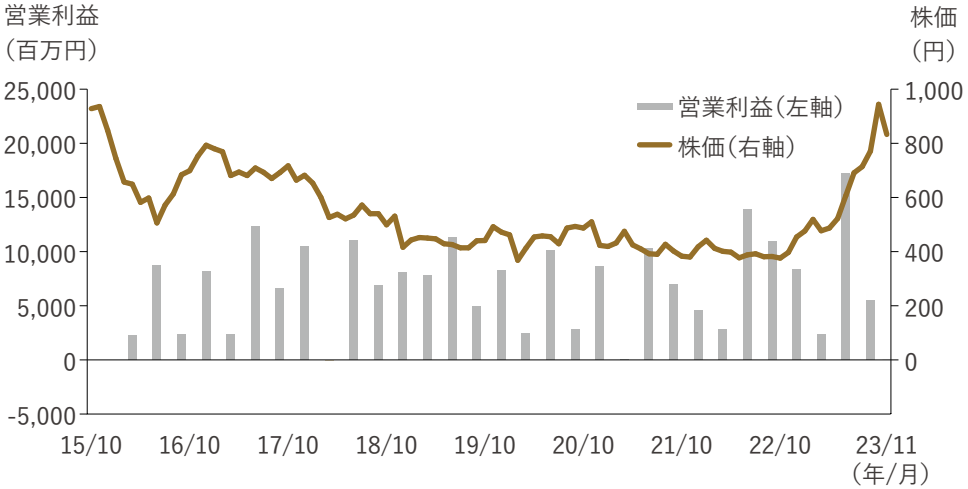
■ 会社概要

九州フィナンシャルグループは肥後銀行と鹿児島銀行が経営統合した南九州地盤の地銀グループです。同社は預金取引および、金銭貸付、内外為替業務などの一般銀行業務を行なっています。

■ 投資の視点

良好な財務内容に加え、熊本地区を中心に九州全域で活発化する旺盛な半導体関連投資の恩恵を受けて、融資などのビジネス機会増大が期待されます。

■ 株価と営業利益の推移



トリドールホールディングス（3397）

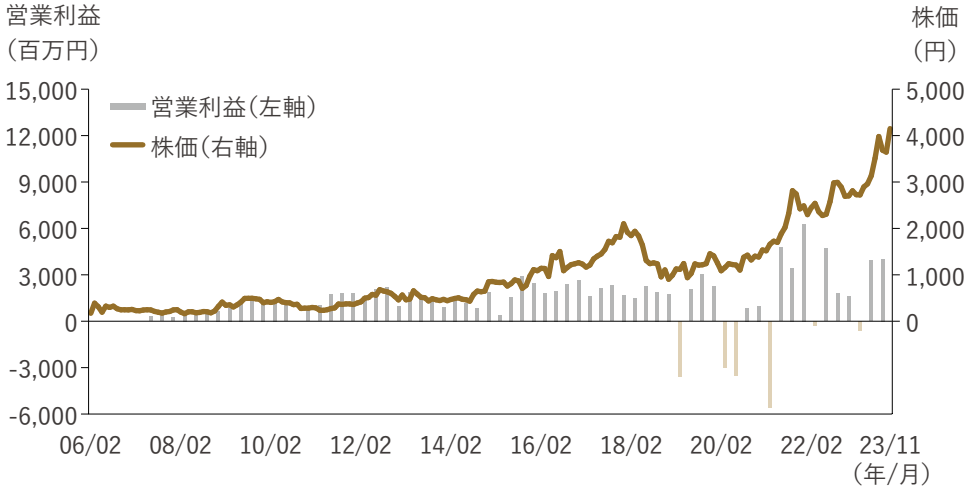
■ 会社概要

トリドールホールディングスは、焼き鳥、うどん、ラーメン、焼きそば、お好み焼き、スパゲティなどのレストランをショッピングセンター内や、駅、ドライブイン、郊外ロードサイドで展開しています。

■ 投資の視点

創業当初は焼き鳥店でしたが、現在はうどんチェーン「丸亀製麺」を運営しており、うどんが主力業態となっています。アジア、北米、欧州と世界展開にも積極的です。23年に話題となった新商品「シェイクうどん」などがヒットし業績が伸長しています。

■ 株価と営業利益の推移



※株価は上場来～ 2023年11月末。株価は月末終値。営業利益は四半期ごとの値を各四半期末に表示。
※各種データに基づきレオス・キャピタルワークス作成。個別銘柄を推奨するものではありません。当社ファンドの組入等を必ずしも約束するものではございません。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※コメントについては作成日時点の情報になります。
※写真はイメージです。

投資銘柄紹介②

ジェイ・エス・ビー（3480）

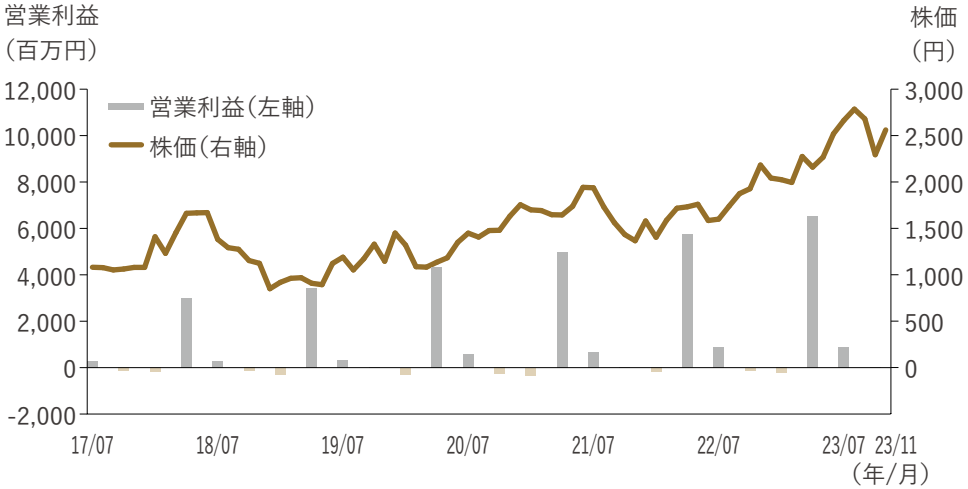
■ 会社概要

ジェイ・エス・ビーは京都発祥の学生マンション専業で、大学など学校法人、学生と保護者、地権者など関係先を手厚くサポートして不動産賃貸管理を行なっています。

■ 投資の視点

少子化でも需要増大し続ける学生専用マンション管理で地位を確立しています。入学前年の秋から入居者募集活動を行ない、4月時点ではほぼ満室稼働となり、堅実な収益拡大を続けています。

■ 株価と営業利益の推移



きずなホールディングス（7086）

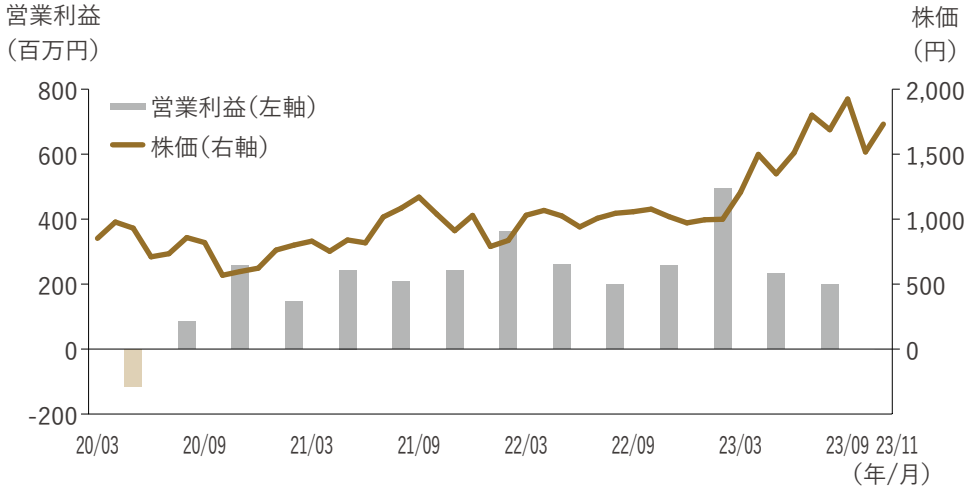
■ 会社概要

きずなホールディングスは子会社を通じて、葬儀サービスを提供しています。家族葬など少人数向けでの葬祭を執り行なう事業者です。

■ 投資の視点

上場している同業他社の多くが会社葬など中・大規模のセレモニーホールを運営し、機動力に欠けるのに対し、同社は家族葬に最適化された小規模ホールを多数出店して急速な店舗展開による成長をしています。

■ 株価と営業利益の推移



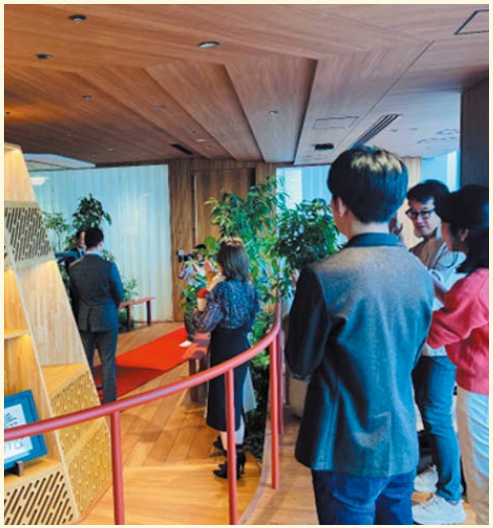
※株価は上場来～ 2023年11月末。株価は月末終値。営業利益は四半期ごとの値を各四半期末に表示。
※各種データに基づきレオス・キャピタルワークス作成。個別銘柄を推奨するものではありません。当社ファンドの組入等を必ずしも約束するものではございません。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※コメントについては作成日時点の情報になります。
※写真はイメージです。

ミニIPO（新規上場）セレモニー

多くの企業の門出をお祝いしてきた特別な鐘

当ファンドを運用するレオス・キャピタルワークスのエントランスには取引所の鐘を模した小さな鐘があります。上場を控えた企業の皆様が、上場の前に機関投資家に向けて行なう会社説明にいらした際に、この鐘を本番前の予行演習として5回鳴らしていただきレオス社員でお祝いしています。

※新規上場する企業は、上場した当日に証券取引所で企業の社員や関係者が集まり、記念撮影をしたり鐘を鳴らしたりするセレモニーを行なうのが慣例となっています。レオスで行なっていただくのはこのミニ版になります。



赤い絨毯を敷き、社員が拍手と祝福の声で企業の方を鐘までお迎えします。

上場を経験した当社だからこそわかる重み

当社も2023年4月25日に東京証券取引所に上場を行なったからこそ、上場の重みをより共感することができています。上場準備は本当に大変な一大プロジェクトです。上場企業として求められる水準に体制を整備し、コンプライアンスもいっそう大事になります。私たちはこのミニIPOセレモニーを通して、一生懸命事業を成長させ上場を目指している起業家を祝福し、応援することで、企業の成功を少しでも後押しできればと考えています。

特長2　株式市場の変化に柔軟に対応していきます

ひふみマイクロスコープ pro では、世界情勢や経済の変化に対応し、保有する株式の比率を柔軟に変化させることで効率性の高い運用を目指します。

効率性の高い運用とは・・・

投資のリスク（価格変動）の大きさに比べてどれだけリターン（収益率）を得られたか、をはかる一つの指標として「シャープレシオ」があります。シャープレシオの数値が高いほど運用効率が高いといえます。

シャープレシオとは？ $= \dfrac{\text{年率リターン} - \text{無リスク資産の年率リターン}}{\text{年率リスク}}$

優れたリスク・リターン

ひふみマイクロスコープ pro はファミリーファンド方式でレオス日本小型株マザーファンドにて運用しています。

	レオス日本小型株マザーファンド	TOPIX（配当込み）
年率リターン	20.79%	12.85%
年率リスク	18.55%	15.74%
シャープレシオ	1.12	0.82

期間：2011年11月末～2023年11月末（設定日が月中の為、設定月末を起点として算出）
年率リターン：上記期間の累積リターンの年率換算値。
年率リスク：各月リターンの標準偏差の年率換算値。
シャープレシオ：年率リターンから無リスク資産の年率リターンを引き、年率リスクで除したもの。
レオス日本小型株マザーファンドはベンチマークを設けておりませんが、TOPIX（配当込み）を参考のため表示しております。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※TOPIX等の指数値およびTOPIX等に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX等に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX等に係る標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIX等の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。当ファンドは、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
※当ファンドは一部、時価総額が相対的に大きい銘柄を組み入れることがあります。

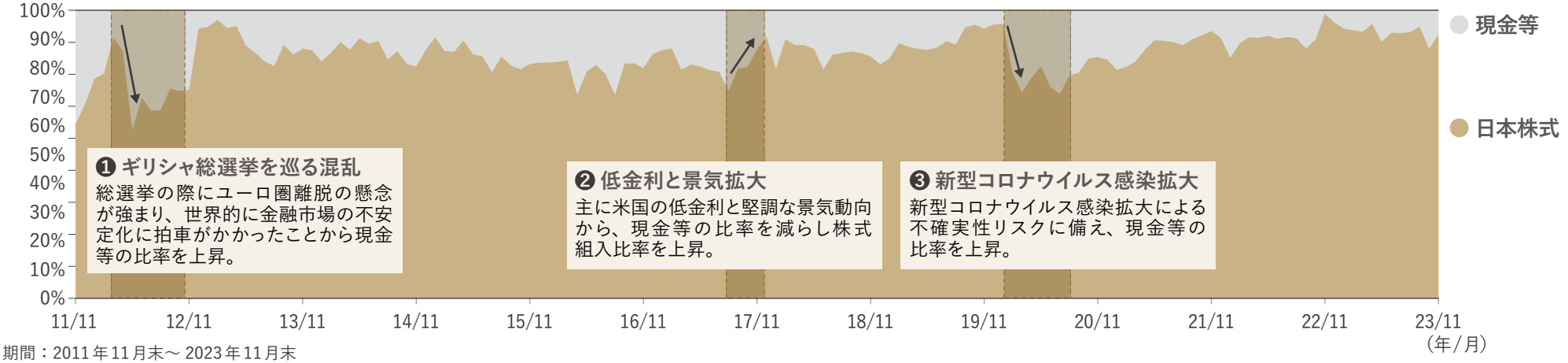
出所：Bloomberg 等掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。

株式組入比率は柔軟に変化します

世界情勢や経済の変化に対応し、保有する株式の比率を柔軟に変化させることは、ひふみマイクロスコープ pro の大きな特徴でもあります。

■レオス日本小型株マザーファンドの株式比率の推移

ひふみマイクロスコープ pro はファミリーファンド方式でレオス日本小型株マザーファンドにて運用しています。



期間：2011年11月末～2023年11月末
レオス日本小型株マザーファンドの月末時点の純資産総額を100%として計算。※当ファンドは一部、時価総額が相対的に大きい銘柄を組み入れることがあります。

多様な価値観を内包するポートフォリオ

ひふみマイクロスコープ pro は「ひふみ」シリーズと同じく多様な価値観にもとづいて、さまざまな業種や成長ステージの会社に分散投資をしながらポートフォリオを構築しています。
高い成長性が期待される銘柄ばかりでなく、地味でも社会の基盤を支える重要な役割を果たしながら地道に収益を上げている銘柄など、多様性を重視した分散投資によって価格変動リスクを抑えながら長期的な価値拡大を目指しています。

ひふみの「火風水土心」哲学
私たちの原点である当社直接販売の「ひふみ投信」という商品名の隠れた由来に「火風水土心」があります。
古代ギリシャ時代から、万物は火・風・水・土という4元素から成り立っているという思想があります。
そこに人間の「心」を足して世界となす、というようなオリジナルのフレームワークで、ひふみの銘柄選択、ポートフォリオの価値観を表しているのです。

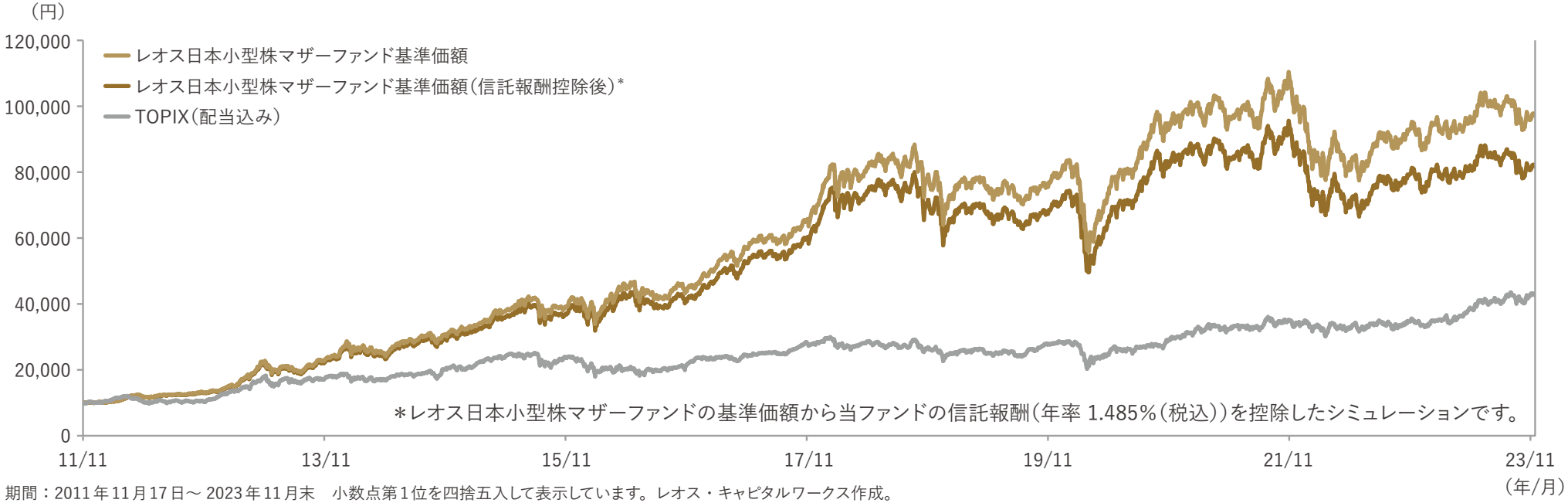
- 火　攻め　勢いのある成長企業
- 風　変化　トレンド、テーマ性のある企業
- 水　守り　ディフェンシブ、割安株
- 土　安定　地味で地道、地方の中小型株
- 心　銘柄選択の根本思想であり、公明正大に事業を行なっている会社かどうかを見定めること（ESGやSDGsの概念も含まれる）

レオス日本小型株マザーファンド 運用状況

TOPIXを上回る運用実績

ひふみマイクロスコープ pro はファミリーファンド方式でレオス日本小型株マザーファンドにて運用しています。
マザーファンドは2011年11月17日に設定され、約12年間の運用実績があります。ひふみマイクロスコープ pro の税込年率1.485%の信託報酬率を控除したとしても、TOPIX（配当込み）を上回る運用実績をあげています。

■設定来運用実績



期間：2011年11月17日～ 2023年11月末　小数点第1位を四捨五入して表示しています。レオス・キャピタルワークス作成。

※レオス日本小型株マザーファンドの設定日の前営業日（2011年11月16日）を10,000円として指数化し、基準価額とTOPIXを表示しています。

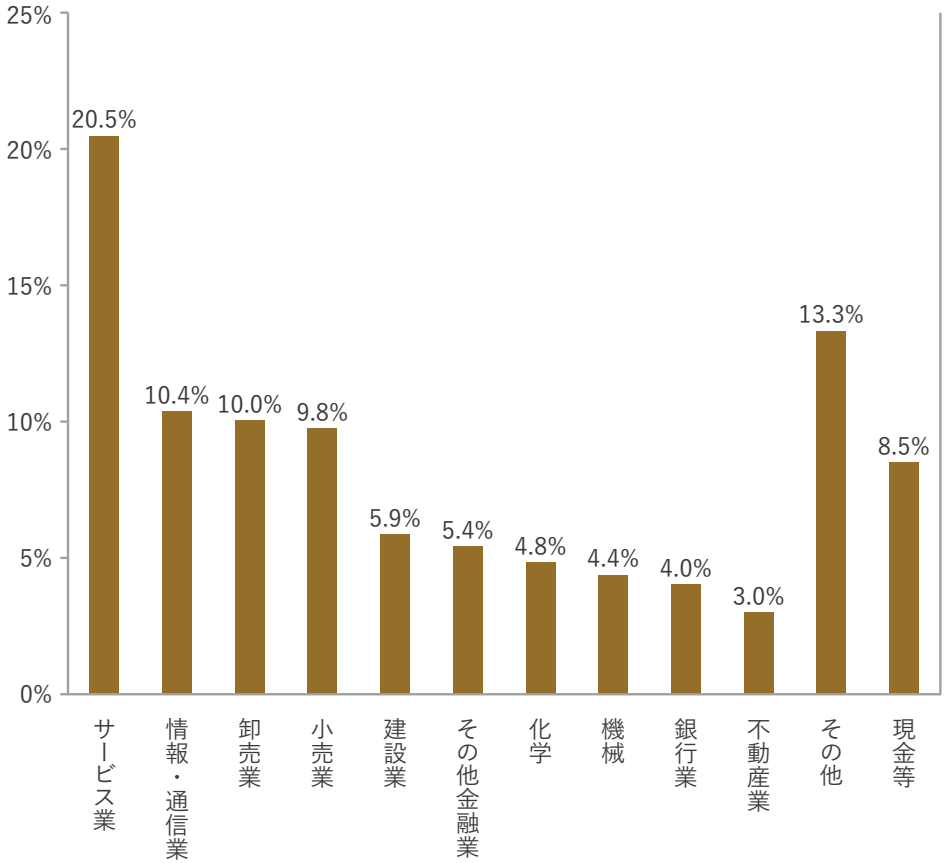
レオス日本小型株マザーファンドはベンチマークを設けておりませんが、TOPIX（配当込み）を参考のため表示しております。
※過去の実績は将来の実績を示唆または保証するものではございません。
※TOPIX等の指数値およびTOPIX等に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX等に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX等に係る標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIX等の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。当ファンドは、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
※当ファンドは一部、時価総額が相対的に大きい銘柄を組み入れることがあります。

レオス日本小型株マザーファンド 運用状況

多様な価値観の銘柄に分散投資

ひふみマイクロスコープ pro はファミリーファンド方式でレオス日本小型株マザーファンドにて運用しています。

■業種別比率（2023年11月末時点）



■組入上位10銘柄（2023年11月末時点）

順位	銘柄コード	銘柄名	構成比率(%)
1	7180	九州フィナンシャルグループ	2.81
2	3397	トリドールホールディングス	2.80
3	3480	ジェイ・エス・ビー	2.42
4	5344	MARUWA	2.41
5	4369	トリケミカル研究所	2.37
6	7613	シークス	2.05
7	8584	ジャックス	1.81
8	7510	たけびし	1.78
9	6055	ジャパンマテリアル	1.75
10	7086	きずなホールディングス	1.75
		上位10銘柄の保有比率	21.95
		11月末株式組入比率	91.50
		保有銘柄数	99

※業種別比率、組入上位10銘柄はレオス日本小型株マザーファンドの純資産総額に対する構成比率を表示しています。
※業種別比率は東証33業種分類を用いて表示しています。
※上記は個別銘柄の売買を推奨するものではありません。

特長3　顔が見える運用

できる限りお客様に安心感を持っていただきたい

長期的なお付き合いにおいて、できる限りお客様に安心感を持っていただきたいと考えています。さまざまな情報発信で、大切なお金をお預かりしている運用メンバーの顔が見える機会を多くご用意しています。

運用メンバーの
インタビューはこちら▶
レオス・キャピタルワークスの
Webサイトに遷移します

運用メンバー

最高投資責任者(CIO)
最高経営責任者(CEO)

ふじの　ひでと
藤野 英人

最高執行責任者(COO)

ゆあさ　みつひろ
湯浅 光裕

わたなべしょうた
渡邉 庄太

運用本部長
ひふみマイクロスコープpro
ファンドマネージャー

株式戦略部

せのお　まさなお
妹尾 昌直

ささき　やすと
佐々木 靖人

たかはしりょう
高橋 亮

おおしろ しんたろう
大城 真太郎

ないとうまこと
内藤 誠

まつもと りょうが
松本 凌佳

ラヒミアン ベーラド
Rahimian Behrad

シユウカン
周 歓

経済調査室

みやけ かずひろ
三宅 一弘

はしもと ゆういち
橋本 裕一

債券戦略部

ふくむろ みつお
福室 光生

お金や投資について幅広く発信中

YouTubeチャンネル

レオス・キャピタルワークス【投資信託「ひふみ」公式】

運用状況や市況、経済などをわかりやすく解説したり、当社のさまざまなセミナーなどを配信しているチャンネルです。

運用報告
ファンドマネージャーが、ファンドの運用状況や今後の見通しについて運用報告。

レオスの市況解説
毎営業日、当社のトレーディング部よりその日の市況について解説。

三宅の目
隔週更新で経済調査室長の三宅が直近マーケットの振り返りと今後のマーケットの注目点を解説。

動画のご視聴はこちら

※これより先はYouTubeのサイトになります

YouTubeチャンネル

お金のまなびば！

お金に対する考え方や、投資、経済について、わかりやすく楽しく学んでいただけるチャンネルを2021年新設しました。

「老後2,000万円問題」、コロナ禍での投資熱の高まりなど、今投資に対して多くの人たちの目が注がれています。しかし、海外と比べて日本はお金について勉強する機会が少なく、「投資」に対して良いイメージを抱いていない人が多いのも事実です。このチャンネルでは、お金や投資、経済に対する疑問・考え方について、さまざまなゲストをお迎えして対談したり、掘り下げて考える動画を配信しています。

動画のご視聴はこちら

※これより先はYouTubeのサイトになります

レオス・キャピタルワークス　会社概要

経営理念

『資本市場を通じて社会に貢献します』

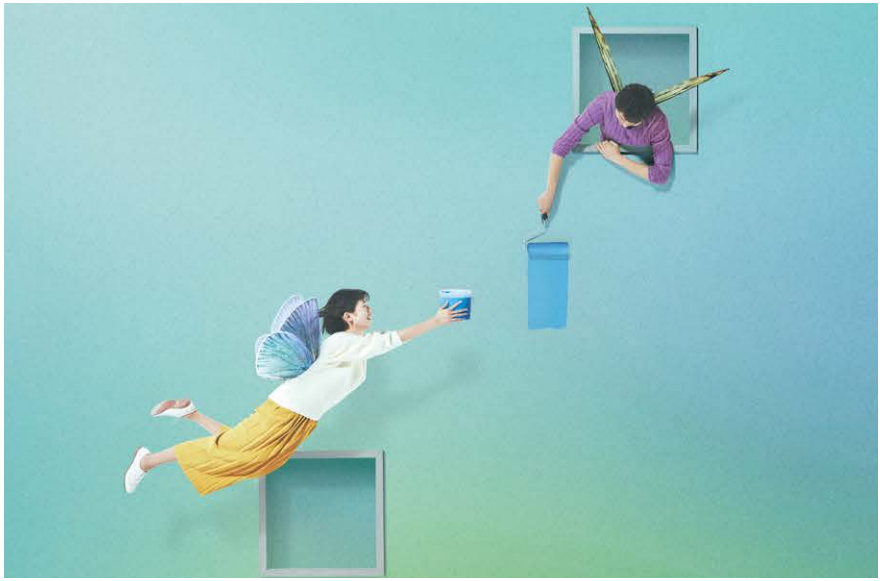
私たちは、よりよい社会をつくるための
“流れ”（レオス）を興したいと願っています。

社　　名	レオス・キャピタルワークス株式会社 Rheos Capital Works Inc.
設　　立	2003 年 4 月 16 日
本社所在地	東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 27F
資　本　金	3 億 22 百万円（2023 年 9 月末現在）
事業内容	投資運用業 投資助言・代理業 第二種金融商品取引業
役職員数	132 名（2023 年 11 月末現在）
運用資産	1 兆 2,167 億 45 百万円 運用助言含む（2023 年 11 月末現在）

RHEOS CAPITAL WORKS

レオス・キャピタルワークス　社名の由来

「レオス」とは古代ギリシャ語で「流れ」という意味の言葉です。日本にある人財・資本・知恵・技術などたくさんの資産「キャピタル」の「流れ」をつくる工房「ワークス」でありたいという想いが込められています。



投資リスクについて

・「ひふみマイクロスコープ pro」は、レオス日本小型株マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。

・投資信託は預金等とは異なります。

主な投資リスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。
カントリーリスク（エマージング市場に関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。

※基準価額の変動要因（投資リスク）は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

・「ひふみマイクロスコープ pro」のお取引において、金融商品取引法第 37 条の 6 に規定された「書面による契約の解除」（クーリング・オフ）の適用はありません。

・ファンドの流動性リスクに関する事項
一時に多額の解約があり資金を手当てするために保有資産を大量に売却しなければならない場合や、取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額が低下し損失を被る可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

・投資対象とするレオス日本小型株マザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、「ひふみマイクロスコープ pro」の基準価額に影響を及ぼす場合があります。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。

■当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。

■当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

お申込みメモ

購入の申込期間	①当初申込期間：2024 年 3 月 5 日から 2024 年 3 月 18 日まで ②継続申込期間：2024 年 3 月 19 日から 2025 年 2 月 17 日まで なお、継続申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
信託期間	無期限（2024 年 3 月 19 日設定） ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。
決算日	毎年 11 月 16 日（休業日の場合には、翌営業日） ※第 1 期決算日は、2024 年 11 月 18 日とします。
収益分配	年 1 回の毎決算時に、原則として、次の方針に基づき分配を行ないます。分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合には、収益分配金は税引き後に無手数料で再投資されます。なお、お取り扱い可能なコースおよびコース名については販売会社によって異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	①当初申込期間：1 口当り 1 円 ②継続申込期間：ご購入のお申込受付日の基準価額（1 万口当り）
購入・換金単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	換金申込受付日の基準価額（1 万口当り）
換金代金	換金申込受付日から起算して 5 営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金制限	「ひふみマイクロスコープ pro」の適切な資産規模での運用を維持することを目的として、資金流入動向や市場動向等を総合的に勘案し、購入のお申込みの受付けを一時停止する場合があります。「ひふみマイクロスコープ pro」の残高、市場の流動性の状況等によっては、委託会社の判断により大口の換金の金額に制限を設ける場合や換金のご請求の受付時間に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申込みの受付けを取り消す場合があります。
繰上償還	信託契約の一部解約により受益権の口数が 5 億口を下回った場合またはこの信託契約を解約することがお客様（受益者）のために有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、この信託契約を解約し、信託を終了させる場合があります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に NISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。「ひふみマイクロスコープ pro」は、NISA の「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。
申込締切時間	①当初申込期間：販売会社が定める時間とします。 ②継続申込期間：購入・換金ともに、原則として毎営業日の午後 3 時まで※に受け付けたものを当日のお申込みとします。ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。 ※2024 年 11 月 5 日より、午後 3 時 30 分までとなる予定です。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用

お客様に直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	申込金額に対する手数料率は 3.30%（税抜 3.00%）を上限として、販売会社が定める料率とします。 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価として販売会社にお支払いいただきます。「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。なお、お取り扱い可能なコースおよびコース名については販売会社によって異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

お客様に信託財産から間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	信託財産の純資産総額に対して年率1.485%（税抜年率1.35%）を乗じて得た額。 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の 6 ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき「ひふみマイクロスコープ pro」の信託財産から支払われます。 ■ 運用管理費用の配分

支払先	配分	役務の内容
委託会社	年率0.869% （税抜年率0.790%）	ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
販売会社	年率0.583% （税抜年率0.530%）	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	年率0.033% （税抜年率0.030%）	運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行の対価

その他費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税等）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用（監査費用）およびそれにかかる消費税等、受託会社の立て替えた立替金の利息など。 監査費用は日々計算されて、毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等はその都度ファンドから支払われます。 これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ひふみ

NNW